

緊急速報

どうなる？

価格表示

消費税率アップ、タグ切替による経費圧迫
これを超えるには？

現在、価格表示に関するお問合せが急増中

突然ですみません…巷を騒がしている消費税率UPに伴う価格表示について、お問い合わせが急増していたので、何か役立つ情報を発信できればと緊急速報しています。 申し遅れました、O T Sマーケティング部 小橋 と申します。

消費税率のUPは、駆け込み需要やその後の反響含め、各社対策を検討されているのではと思います。物流としても、段階的な消費税率UPは、タグの切替えなどを考えると、物流費増につながり、事前の対策が重要ではと感じています。

そこで、メディア情報、各社の動向などO T Sにて収集した情報をもとに、今後の物流費削減についてお伝えいたします。

メディア情報として…

消費増税による値上げ感を回避したい

総額表示と外税表示で分かれているが、ユニクロがここにきて外税表示の方針を公表したことで、外税表示に指示が傾きつつあるといった感じでしょうか。消費税は上がったけど、商品は値上がりしていないことをアピールしたいとのメーカーの思惑もあるのではと思いますが…

法律は

1年後にまた増税、総額表示免除は2017年まで

今回は、2014年4月、2015年10月と段階的な増税が、来年、再来年と短期間で段階的な増税が予定されていることが特徴である。また、9月まで義務付けられていた『総額表示』については、10月より免除が開始された（消費税転嫁対策特別措置法）。総額表示免除については17年3月末までとなるが、特措法失効後も総額表示の廃止を主張する動きも各種協会、団体より動きがある。

消費税増税スケジュール

時期	増加率
現在	5%
2014年4月	8%
2015年10月	10%

関係者は…

前回の税率変更では、百貨店業界の最終決定がぎりぎりとなり、タグ発行機の設定変更が夜中の作業になった。その反省を元に情報収集しているが、今回も百貨店業界からの回答待ちの状態…

※タグメーカー様 談

各協会・団体・メーカー、小売りは外税表記の動きになりつつあるが、消費者にとってわかりやすいのは、総額表示の方が…との声もあり。ただ、百貨店は各社対応がバラバラで、百貨店協会からの正式な回答はない。

既にお客様からは外税表示でタグ変更で依頼を受けており、順次入荷分から表示を切替えていくとの声あり。ブランドタグの開発を急ピッチで進めているが、大半の企業様は様子見の状況。

※弊社物流担当 談

総額表示免除は2017年3月末までだと、その後の総額表示への切替えが必要？

セール時に旧税率が表記されている定価札はそのまま大丈夫なの??

物流として

ファッションビジネスサポーターとして

いかがでしたでしょうか。消費税率UPによる影響を考えるとタグ切替えのコスト（資材+加工費）は、少しでも抑えたいのではないのでしょうか？

それに、4月の消費税UPを前に、年明け春物を一気に仕掛けるなどの対策を検討しているところもあります。

そうすると、物流も混乱することが想定されます。情報をすばやくキャッチし、いつから新タグで対応するか？定番品を含め、在庫品の切替えの方法など事前に対策を検討し、計画的に運用する必要があるのではと思います。

今後も業界動向含め、各社の消費税対策の動きをキャッチしていければと考えております。

余談ですが...



ご存知でしたか？出版業界はすでに外税方式であることを…

3%の消費税導入当時、すでに出版業界は国を相手に表示方法を外税方式で押し切っていたようです…出版関係者に聞いたところ、出版物は、販売期間が長いことや、変更には莫大なコストが発生することを理由に『外税表示+税』の表示にて統一されています。となると、アイテムによって販売特性は違っても、『外税表示+税』はすでに消費者にとって既に受け入れられているともいえますよね…

CHECK

そこで皆様にご覧がございます…『**うちは、こうやっているよ**』
『**他社事例など、色んな情報を教えて！**』などの情報がありまし
たら、**是非皆様の声をきかせていただけないでしょうか？**
そこであつまった情報をもとに少しでもお役にたてたらなと…考えております。

ots_magazine@e-ots.co.jp

当社メールマガジンの
お問合せ先からもご連絡可能です

